

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業

事業№	事業名	事業内容	実績	実施期間	総事業費(円)	うち交付金	効果検証	担当課
1	仁淀川町新型コロナウイルス対策住民生活支援事業	新型コロナウイルス感染症が流行している状況において、住民の生活を支援するとともに、低迷した町内の消費喚起を図るため地域通貨券を給付。	・令和2年6月1日時点で町に住民票を置く5,181人に給付1人当たり5,000円分 ・その他経費:事業を実施する町商工会への補助金、郵送料、事務用品等 ・地域通貨券換金率96.9%	R2.5.15～ R3.2.22	27,794,712	27,794,000	住民への経済的な支援となった。地域通貨券の換金率は高く、消費喚起にもつながったが、通貨券を使用する業種に偏りがあった。	企画課
2	仁淀川町新型コロナウイルス対策地域通貨券交付事業	新型コロナウイルス感染症が流行している状況において、勤務を継続している医療従事者等を支援するとともに、低迷した町内の消費喚起を図るため地域通貨券を給付。	・医療機関・介護事業所・保育所勤務職員233人に給付 常勤職員:1人当たり30,000円 非常勤職員:1人当たり15,000円 ・その他経費:事業を実施する町商工会への補助金 ・地域通貨券換金率98.9%	R2.5.15～ R3.2.22	6,581,325	6,580,000	医療機関等の職員への経済的な支援となった。地域通貨券の換金率は高く、消費喚起につながったと思われるが、通貨券を使用する業種に偏りがあった。	企画課
3	高知県休業等要請協力負担金	高知県からの休業等要請に応じた飲食店・宿泊業等に県が1事業者当たり、300,000円を支給。そのうち100,000円を町が負担。	20事業者分を負担	R2.6.2～ R2.9.11	2,000,000	2,000,000	休業要請により、業績悪化に不安を感じている事業者に速やかに協力金が支払われ、経営が維持された。	企画課
4	仁淀川町休業等要請協力金	高知県休業等要請協力金の対象とはならないが、感染防止のため休業した飲食店(昼間のみ営業の喫茶店等)への支援。	協力金150,000円×10事業者=1,500,000円	R2.5.19～ R2.6.10	1,500,000	1,500,000	休業により、業績悪化に不安を感じている事業者を支援することで経営が維持された。	企画課
5	不織布マスク配布事業	町内にドラッグストアがなく、マスクの調達が難しいため、町で購入し町民等に配布するとともに、第2波、第3波に備えて備蓄する。	全町民、医療・介護従事者、町職員等にマスクを配布	R2.4.22～ R2.12.9	17,565,130	17,565,000	マスクの調達が難しい時期、また、第2・3波の感染拡大時に住民や医療従事者等に配布でき、感染拡大防止につながった。	総務課
6	庁舎内飛沫感染防止板設置事業	役場庁舎内の受付カウンター、執務室及び公共施設等に飛沫感染防止板を設置。	飛沫防止パネル、パーテーションを購入	R2.4.15～ R3.3.31	2,445,315	2,379,000	来庁者及び職員の感染防止に役立っている。	総務課
7	次亜塩素酸水配布事業	町内にドラッグストアがなく、消毒液の調達が難しいため、次亜塩素酸水生成装置を購入、生成後、町民に配布。	・次亜塩素酸水生成装置2台購入 ・ペットボトルに詰めて町民に配布	R2.4.27～ R2.7.29	685,300	685,000	家庭、職場等の消毒に利用。感染防止対策に役立っている。	総務課
8	指定避難所パーテーション整備事業	町内の指定避難所(優先感染症対応施設)での感染症予防対策として、段ボール間仕切り等を購入。	段ボール式パーテーション・段ボールベッド・マルチトイレを購入	R2.7.29～ R3.4.14	4,103,000	4,103,000	災害時、指定避難所での3蜜対策として活用する。	総務課
9	指定避難所換気用サーキュレーター整備事業	町内の指定避難所の換気のため、サーキュレーターを購入。	サーキュレーター45台を購入	R2.7.29～ R2.8.26	484,000	484,000	指定避難所での感染防止対策として活用する。	総務課
10	次亜塩素酸空間除菌脱臭機購入業務	小中学校、保育所において、密閉された教室等の空間を除菌する。	次亜塩素酸空間除菌脱臭機購入 ・小中学校5校に22台 ・3保育所に3台 ・私立保育園には2台分の購入補助金を交付	R2.7.9～ R3.3.10	6,793,600	6,793,000	感染防止対策が図られた。	教育委員会
11	小中学校情報機器整備事業	新型コロナ感染症に伴い、小中学校でのリモート授業を実現するためIpadを購入。	全児童生徒にIpadが行き渡るよう80台を購入 ※これとは別に、公立学校情報機器整備費補助金(国庫補助事業)を活用してIpad150台を購入	R2.9.10～ R3.3.17	3,599,200	3,599,000	端末が整備されて以降は、コロナによる自宅待機期間等はないが、タブレットを活用した遠隔授業や、各家庭に端末を持ち帰るいわゆる「持ち帰り学習」を全校でスタートさせており、非常に効果的に活用されている。	教育委員会

12	介護保険事業費補助金	正確なコロナウイルス情報やフレイル予防、これからの新しい生活のため工夫を伝える冊子を全世帯に配布。	冊子「おうちえ」「コロナフレイル予防」の印刷製本 ※国庫補助事業「介護保険事業費補助金」(国庫補助2/3、残り1/3に交付金を活用)	R2.5.19～ R3.3.30	549,704	183,000	デイサービス等集いの場の活動自粛により、家に閉じこもりがち高齢者等に正確な情報が伝えられた。	保健福祉課
14	仁淀川町製布マスク配布事業	町内縫製工場等に布マスクの作製を委託。出来上がったマスクは全住民に配布。	・町内縫製工場、シルバー人材センター、ファミリーサポートセンターに布マスクの作製を委託 ・完成後全町民に配布	R2.4.13～ R2.6.3	1,625,150	1,625,000	市中にマスクがない状況の中、住民に迅速にマスクが配布でき感染拡大を防ぐことができた。	保健福祉課
15	郵便申請事業	「3密」防止のため、住民が庁舎窓口へ持参する申請書類を郵送申請に移行させるため、郵便代を町が負担。住民の経済的負担の緩和と安全及び町の事業継続を図る。	延べ750人が利用	R2.6.25～ R3.4.28	83,681	83,000	役場への来庁を控えていただくことで、感染防止対策となり、利用者の安心感につながった。	保健福祉課
16	次亜塩素酸空間除菌脱臭機購入業務	医療機関や介護サービス施設に次亜塩素酸空間除菌脱臭機を設置することで、高齢者や患者のコロナ感染予防を図る。	・国保診療所に次亜塩素酸空間除菌脱臭機1台を購入 ・民間の介護サービス4施設には次亜塩素酸空間除菌脱臭機の購入補助金を交付	R2.7.9～ R3.3.24	1,496,000	1,496,000	感染者が出ることもなく、利用者にとっても安心感につながった。	保健福祉課
19	仁淀川町新しい生活様式導入支援事業	①町内で宿泊業、飲食業、小売業又は生活関連サービス業等を営む事業者が営業を継続又は再開するための感染症防止対策に対する支援。空気清浄機、体温計、消毒液などの購入費に対し、10万円を限度に支援金を支給。 ②光回線未整備地域に在住または事業所を有する者が適度な密度でオフィスや生活空間を分散し、働き方や生活の新しいスタイルが導入できるようモバイルルーター購入の一部を支援。	①93事業者に支給 ②2名に支援金を支給	R2.9.29～ R3.2.24	7,923,000	7,923,000	①事業所において感染対策が図られた。 ②モバイルルーターの購入により、新しい生活スタイルが導入できた。	企画課
20	仁淀川町新型コロナウイルス感染症地域経済対策支援金交付事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受け減収している町内事業者(個人事業主は町内に住所を、法人は町内に本社を有すること)に事業継続の支援として一定の要件を設け支援金を交付。令和2年4月～7月の間のいずれか連続した2カ月の売上合計額と前年同月間の売上合計額の差引額を、前年(前期)の総売上額で除した割合が5%以上減収している事業者。	78事業者に支給	R2.9.24～ R3.1.13	27,600,000	27,600,000	感染症の影響により、経営が悪化した事業者へ支援を行うことで事業の継続が図られている。	企画課
23	図書館パワーアップ事業	町交流センター図書室の蔵書を増やし、在宅で有意義に過ごす環境を整備する。	新規図書4,354冊を購入	R2.10.6～ R3.4.21	8,992,555	8,992,000	新しくできた図書室が充実し、読書の機会が増えた利用者に好評である。また、図書室の新規利用者も徐々に増えてきている。	教育委員会
24	教室エアコン設置工事	空き教室を利用して分散授業をすることで感染対策を図るため、小中学校にエアコンを設置。	4小中学校の空き教室にエアコンを設置	R2.9.24～ R3.3.29	14,305,500	14,305,000	空き教室が快適に利用できるようになり、分散授業が可能となったことで、感染防止対策が図られている。	教育委員会
25	校内テレビ会議システム導入事業	校内、学校間および教育委員会でテレビ会議システムを構築することで感染対策を図る。	電子黒板28台、アップルTV28台、ノートパソコン28台を購入。それに伴う電源増強工事を実施	R2.11.24～ R3.3.29	13,805,000	13,805,000	このシステムを活用し、3密を避けた集会や授業、オンライン学習などを適宜行っており、非常に助かっている。	教育委員会

26	サーモグラフィーカメラ導入事業	登校時に体温をチェックし、集団感染防止を図る。また、社会教育行事など各種イベント等でもこれを利用する。	サーモグラフィーカメラ6台を購入 小中学校5校と各種イベント用	R3.1.27～ R3.3.17	4,840,000	4,840,000	登校時の検温や行事等での来校者に対する検温、社会教育行事での検温が効率よく行え、密の回避にもつながっている。	教育委員会
28	図書室環境改善事業	町交流センター図書室の書籍を殺菌消毒し、安全に図書を貸出できる環境を整備する。	図書消毒機器を購入	R3.5.28～ R3.7.14	1,122,000	1,122,000	図書を安全に貸出することができ、利用者の安心にもつながっている。	教育委員会
29	保健室機能強化事業	3密対策として各小中学校の保健室の機能を強化することで、感染予防を図る。	小中学校5校の保健室にアコーディオンつい立て、サージカルマスク等消耗品を購入	R2.10.8～ R3.3.24	1,975,646	1,975,000	感染症拡大防止(予防・対処)に対する準備、保健室利用者の安全・安心につながっている。	教育委員会
31	タブレット活用事業	購入したIpadを有効活用するための周辺機器等を購入。また、児童生徒が利用可能なオンライン学習を実現するため、タブレット活用ソフトを購入。	・周辺機器(Ipad用ペンシル、充電機器、タブレットケース、イヤホン、画面保護フィルム)とタブレットキャビネットを購入 ・タブレット活用ソフトを購入	R2.12.10～ R3.6.30	7,200,864	7,200,000	感染が拡大し、児童生徒が登校できなくなった場合でも授業ができる環境が整った。	教育委員会
32	社会体育施設の環境整備事業	社会体育施設に大型冷風扇を購入し、換気性能を向上させ、感染リスクを下げる。	旧吾川中体育館4基、旧大崎小体育館2基、旧寺村小体育館2基、旧名野川小体育館2基	R2.10.30～ R3.3.17	803,000	803,000	冷風扇を設置することにより、密状態となる体育館での換気や空気の循環が十分に行えるようになった。	教育委員会
34	子育て世帯給付金事業	新型コロナウイルス感染症が流行している状況において、子育て世帯を支援するとともに、低迷した町内の消費喚起を図るため、18歳以下の子どもを持つ保護者に地域通貨券を給付。	・子ども1人当たり10,000円分を436人に給付 ・その他経費:事業を実施する町商工会への補助金、郵送料	R2.9.17～ R3.3.8	4,707,394	4,707,000	保護者への経済的な負担軽減と町内商店の活性化を図ることができた。	教育委員会
36	テレワーク推進事業	新しい生活様式に対応した、在宅勤務、サテライトオフィス勤務を推進するため公共施設のICT化を図る。	機器の整備、システムの構築、ネットワークの整備 WEB会議用PC・テレワーク用PC・プリンター・タブレット端末・WEBカメラ・ルーター・PC格納庫・文書管理システム・庶務管理システム・ペーパーレス会議システム・サテライトオフィス無線LAN整備等	R2.9.14～ R4.3.30	39,605,753	35,523,000	WEB会議等による感染症対策の実施及びペーパーレス化の推進による経費の削減や効率化が図られている。また、職員の感染拡大時に対応するため、サテライトオフィスの執務環境が整備できた。	総務課
37	ネット発信強化事業	ネットワークカメラを設置し、町内の気象情報等を発信することにより、観光客を呼び込み、冷え込んだ観光業、飲食業等への訪問が期待できる。	本庁及び仁淀総合支所にWEBカメラを設置	R3.2.12～ R3.3.26	497,750	497,000	感染症拡大の一定の収束を見越し、町の情報等を発信し観光客を呼び込むために活用する。	総務課
38	仁淀川町災害対応等アプリ構築事業	新型コロナ感染症等に対応した新たな災害対応スタイルの構築。LINEアプリ導入により、様々な情報を防災無線だけでなく確実に知らせることができる。	仁淀川町LINE公式アカウントを開設	R2.11.28～ R3.3.26	924,000	924,000	重要な情報を確実に知らせることができている。	総務課
40	避難所衛生管理維持事業	町内指定避難所40カ所に感染拡大を防止するため、マスク等を購入。	マスク、消毒液、非接触型体温計、フェイスガード、除菌シート等消耗品を購入	R3.1.26～ R3.3.3	641,740	641,000	避難所での感染対策に活用する。	総務課
41	健診会場等におけるコロナ感染予防対策事業	乳幼児健診や総合健診時の待合場所の確保、対面での感染予防など、安全に健診が受けられる環境を整備するため、備品や消耗品を購入。	組み立て式テント、折り畳みテーブル、パルスオキシメーター、使い捨て防護服、サーモカメラ、消毒液等購入	R2.9.25～ R3.3.31	3,976,430	3,932,000	受診者間の距離確保や分散、対面での感染予防策が準備でき、安心安全な会場で健診が実施できている。	保健福祉課
44	集いの場等空気清浄機設置事業	高齢者の集いの場(デイサービスやパワーリハビリ)に空気清浄機を設置することで、安心安全に活動できる体制を整備する。	デイサービス4カ所、パワーリハビリ1カ所に各1台、空気清浄機を購入	R2.7.9～ R3.3.10	1,025,200	1,025,000	利用者や職員が安心安全に活動できる体制ができた。	保健福祉課

48	コロナ感染対策用保健師常備品整備事業	保健師の訪問活動等における感染予防対策。	非接触式体温計、消毒液、使い捨て手袋等を購入	R2.10.8～ R3.1.13	563,875	563,000	感染予防に必要な物品を保健師全員分整備することで、緊急時に安心して活動できる準備ができた。	保健福祉課
50	フレイルチェック感染防止事業	フレイルチェックを安全に実施するため、フレイルサポーターや関係職員用に感染防止対策用の消耗品を購入。	フェイスシールド、マスク、非接触式体温計等を購入	R2.9.29～ R2.12.23	149,596	149,000	フレイルサポーター及び対象者の感染予防対策に活用している。	保健福祉課
54	医療機関継続支援事業	コロナ感染症の拡大の中、受診控えによる外来の診療報酬減収分を町が補助することにより、町内の医療機関等の事業継続を図り、無医地区拡大を阻止し、かかりつけ医による早期コロナ感染発見を図る。	3医療機関等に支援金を支給 入院以外の療養給付費(1年間)×90%	R3.3.16～ R3.3.30	16,658,000	16,658,000	患者数の減少等により経営が悪化した医療機関等を支援することにより、地域医療の確保及び雇用の維持が図られている。	保健福祉課
55	介護保険コロナ感染加算支援事業	感染症に係る介護保険人員基準の臨時的な取り扱い(令和2年6月1日付け事務連絡高齢者支援室等)による介護サービス自己負担額の増加分を、町が負担することにより、住民の経済的な負担の軽減を図る。	介護保険居宅サービス利用者負担分を町が負担。介護サービス事業者2カ所に支払い	R2.10.31～ R3.5.26	307,976	307,000	利用者の経済的な負担の軽減が図られた。	保健福祉課
58	仁淀川町ポータブル電源装置購入事業	太陽光発電と蓄電池の整備により、避難所でのスマホ等の充電が可能となり、避難者が災害情報、感染状況等の取得ができる。	指定避難所(大崎・森・池川・名野川・長者、森山、下名野川、沢渡、別枝、用居)にポータブル電源装置を設置	R2.11.27～ R3.4.21	7,595,830	7,595,000	避難所使用時の電源確保が可能となった。	総務課
59	仁淀川町高収益作物次期作支援交付金	新型コロナウイルス感染症の発生により、卸売市場での売上げが減少する等の影響を受けた高収益作物である茶について、当該影響のあった期間に出荷した農業者を対象に、当該農業者の次期作における生産体制の強化等の取組に対して支援を行う。	町内茶業者63(個人・団体)に交付金を支給	R3.3.8～ R3.3.24	6,766,838	6,766,000	交付金交付要件に安全衛生講習会への参加が義務付けられており、作業場等での感染症対策講習を受講することにより、感染リスクの低減が図られた。	産業建設課
60	仁淀川町原木流通管理ICT推進事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、原木価格の下落等により林業事業者の経営環境が悪化しているため、ICT等先端技術を活用して接触機会を減らしつつ、事務作業の効率化及び生産性の向上を図る。	林業事業者への補助金 日報管理・原木流通管理システム用パソコン、タブレット購入費用	R3.1.18～ R3.3.31	1,705,610	1,705,000	ICT等先端技術を活用して接触機会を減らすことができた。	産業建設課
61	ユズ需要拡大緊急対策事業	コロナウイルス感染症の発生により、販売が低迷しているゆず青果及び加工品の需要回復・拡大を図る。	高知県ユズ振興対策協議会への追加負担金 ユズ需要拡大緊急対策事業費負担金	R3.1.13～ R3.1.27	44,000	44,000	ゆず果汁スティックを10万個配布したり、県外への青果ゆずやパンフレットの配布により、新規取引に繋げることができた。	産業建設課
62	仁淀川町飲食店等緊急支援金事業	年末年始の感染拡大に伴い、特に経営に影響を受けている飲食店等の事業継続を支援する。 No.3「高知県営業時間短縮要請協力金」の対象となっている事業者を対象とする。	・前期(前年)の売上額に応じて支援金を交付 100万円以上300万円未満 10万円 300万円以上500万円未満 20万円 500万円以上700万円未満 30万円 700万円以上1,000万円未満 40万円 1,000万円以上 50万円 ・19事業者へ給付	R3.1.19～ R3.2.17	7,300,000	7,300,000	年末年始の売上額が減少している状況での支援により、事業の継続、雇用の維持が図られた。	企画課

63	高知県中山間地域生活支援総合補助金負担金	移動販売事業を実施する事業者に対して、高知県が実施する新型コロナウイルス感染症対策に対応した移動販売車両の購入支援に対する負担金。	総事業費69,141,108円(県補助金19,507,000円、15市町村負担20,900,000円、事業者負担28,734,108円) 市町村負担のうち、仁淀川町負担分2,270,000円	R3.3.23～ R3.3.28	2,270,000	2,270,000	移動販売が継続して実施できることになり、感染拡大時に外出を控える高齢者等が買い物に困らない状況になった。 また、通常時でも移動販売は買い物弱者の支えとなっている。	企画課
64	観光情報発信事業	新型コロナウイルスの収束後を見据えて、減少した観光客を呼び戻し交流人口の回復・拡大を図るため、観光客へ配布する町ガイドブックの更新や観光パンフレットを作成する。	・町ガイドブックの更新(20,000冊)1,650,000円 ・周辺マップの作成(10,000枚)324,500円	R3.3.23～ R3.12.1	1,974,500	1,974,000	ガイドブックは町内外の施設で観光客に配布している。 新たに作成した周辺マップも好評である。	企画課
65	公共施設トイレ手洗い自動水栓修繕事業	公共施設のトイレ内の手洗い用水栓を非接触型センサー式自動水栓にし、感染リスクを下げる。	15施設85台を自動水栓化 名野川出張所、中津溪谷ゆの森、引地集会所、長者複合集会施設、せいらん荘、いけがわ439交流館、大崎地域集会所、山村自然楽校しもなの郷、移住交流拠点施設 山茶小屋、仁淀多目的研修集会施設、秋葉の宿、池川総合支所、池川保健センター、とちの木園、宝来荘本館	R2.12.22～ R3.6.9	5,076,478	5,076,000	各施設において感染予防対策の強化を図り、感染リスクを低減している。利用者にも安心感を持っていただいている。	企画課
66	行政手続のオンライン化等整備事業	行政手続については、未だ多くが押印、窓口提出が義務付けられており、感染防止及びデジタル化を推進し対面規制等の見直しを図る。	町へ提出される申請等の押印を原則廃止した ※請求書、同意書などは対象外	R3.2.16～ R4.2.9	4,290,000	4,290,000	押印の廃止により、メールでの申請等が可能になり、スムーズな手続きができるようになった。	総務課
67	濃厚接触者等待機施設整備事業	町内には、シングルルーム等を備えた宿泊施設がないため、医療従事者、濃厚接触者等が一定期間待機できるよう、既存施設の耐震改修を行い待機場所を確保する。	大渡コミュニティセンターの耐震改修 設計委託業務6,107,200円 設計監理委託料1,980,000円 改修工事費21,530,300円	R3.1.27～ R4.2.22	29,617,500	29,617,000	感染拡大防止のため、濃厚接触者等の待機場所が確保でき、万一のとき活用できる。	総務課
68	庁舎等感染防止対策事業	来庁者や職員の感染防止対策。	消耗品、備品を購入 消毒液・非接触体温計・マウスシールド・フェースシールド・消毒液スタンド・使い捨て手袋・防護服・啓発用スタンド・消毒用スプレーガン・加湿空気清浄機・パーテーション・パーテーションスタンド	R2.6.8～ R4.3.30	6,709,176	6,700,000	消毒液等、物品を確保することにより、職員、来庁者の感染拡大防止が図られている。	総務課
69	仁淀川町防災テント整備事業	町職員に感染者が出た場合に庁舎等の外部にテントを設置し、役場業務の受付等を行う。	防災テント4式を購入(本庁2式、仁淀総合支所1式、池川総合支所1式)	R2.10.30～ R3.3.17	1,284,250	1,284,000	行政機能が停滞することなく、業務継続が可能な対策が講じられた。	総務課
70	妊婦支援給付金事業	新型コロナウイルス感染症が流行している状況において、妊婦が安心して出産、子育てができるよう家計を支援するため給付金を支給する。	100,000円×19人	R2.12.14～ R3.4.14	1,900,000	1,900,000	感染症の影響下で、不安を抱えながら妊娠期を過ごしている妊婦の経済的負担の軽減となった。	保健福祉課
71	仁淀川町新型コロナウイルス対策学生支援給付金事業	新型コロナウイルス感染症による影響で、世帯収入・アルバイト収入の大幅な減少により、大学等での就学が困難になっている学生等への支援として、新型コロナウイルス対策学生支援給付金を支給する。	仁淀川町に住所を有する者の子で、国内の大学、短期大学、高等専門学校(4、5年及び専攻科)、専門学校に籍を置く学生に支給 100,000円×74名	R3.3.1～ R3.3.10	7,400,000	7,400,000	家計の急変及びアルバイトの収入減等、影響を受けている学生への経済的支援となった。	教育委員会

72	非接触型体温計購入事業	各小中学校、放課後子ども教室、教育委員会に非接触型の体温計を購入し、感染リスクを低減する。	7,653円×25個＝191,325円	R2.7.17～ R2.8.5	191,325	191,000	効率よく体温測定を行うことができ、感染防止対策となっている。	教育委員会
73	感染症予防体制推進事業	・国保診療所敷地内にPCR検査場(プレハブ)を設置し、施設内での感染防止を図る。 ・感染症予防ワクチン等の保管庫を購入し、ワクチン等の適正管理をする。	・国保診療所にプレハブ一式と冷凍冷蔵庫1台購入	R3.2.3～ R3.9.29	1,869,340	1,869,000	診療所内での感染防止対策を図ることにより、患者や職員の安心感につながった。 ワクチン接種実施にあたり、保管用冷凍冷蔵庫は必需品で安全な接種に役立っている。	保健福祉課
74	放課後子ども教室用オゾン除菌消臭器購入事業	オゾン除菌消臭器を導入することにより、子ども教室での感染リスクを低減する。	3カ所の放課後子ども教室にオゾン除菌消臭器を各1台購入	R3.1.20～ R3.2.17	362,340	362,000	接触の多い子ども同士の感染拡大を未然に防ぐことができるようになった。	教育委員会
75	医療機関PCR設置事業	国保診療所にPCR判定装置を設置することにより、身近なかかりつけ医での検査機会の確保や時間の短縮を図り、コロナ感染の早期発見を図る。	国保診療所にPCR検査測定機器を購入	R3.4.1～ R4.2.21	479,600	479,000	身近な医療機関での検査体制が整い、感染の早期発見ができるようになり、住民の安心感につながっている。	保健福祉課
76	学校保健特別対策事業費補助金	学校再開等にあたり集団感染のリスクを避けるため、学校設置者が必要とする経費(保健衛生用品等を整備する経費)を補助する。	小中学校5校にマスク、消毒液、体温計等を購入 ※国庫補助事業「感染症対策のためのマスク等購入支援事業」(国庫補助1/2、残り1/2に交付金を活用)	R2.6.1～ R2.7.1	76,300	38,000	早期に感染予防物品が購入でき、感染対策を行うことができた。	教育委員会
77	学校保健特別対策事業費補助金	感染リスクを最小限にしながら学校を再開し、十分な教育活動を継続するため、感染症対策を徹底しながら児童及び生徒の学びの保障をするための取組に必要となる経費を補助する。	小中学校5校に感染症対策等及び学習保障等として物品を購入 感染対策:自動水栓加機器、サーキュレーター、空気清浄機等 学習保障等:コピー用紙、ホワイトボード等 ※国庫補助事業「学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業」(国庫補助1/2、残り1/2に交付金を活用)	R2.10.1～ R3.3.31	4,971,452	2,490,000	感染予防対策が図られたとともに、学習用の物品が購入できた。	教育委員会